カメラ設定

モバイルカメラ利用時の各種設定を行うことができます。

- **フレーム設定**（☞下記）
- **画像効果設定**※（☞8-14ページ）
- **タイマー設定**（☞8-16ページ）
- **JPEG設定**（☞8-18ページ）
- **自動登録設定**※（☞8-20ページ）
- **地域設定**（☞8-21ページ）
- **警告表示設定**（☞8-23ページ）
- **撮影ガイド変更**（☞8-26ページ）
- **日付スタンプ設定**（☞8-13ページ）
- **フラッシュ設定**（☞8-15ページ）
- **撮影サイズ設定**（☞8-17ページ）
- **シャッター音設定**（☞8-19ページ）
- **保存先設定**※（☞8-20ページ）
- **連写中割込み**（☞8-22ページ）
- **らくがき**（☞8-24ページ）
- **切り抜き精度**（☞8-27ページ）

※の設定はバーチャルウィッグモードのフレーム撮影時は行えません。

フレームを設定する

写メールモードでは、画像の枠に貼り付ける飾りを設定して撮影することができます。撮影サイズについては8-17ページを参照してください。

フレームは以下の項目から選択することができます。

お買い上げ時は「**フレームなし**」に設定されています。

- **ハート／セクシー／怒り／涙／ショック／酔っぱらい／フィーバー／フジツボ／おはよう／おやすみ／旅行中／向かってます／ラブリー／注目！／英字新聞／くまぐりー／春／夏／秋／冬／フレーム1※**

※V302T専用サイト（☞Vodafone live!編）やウェブからダウンロードしたフレームを選択できます。

例 「**セクシー**」に設定する場合

1 次の操作で「フレーム設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する

② Menu（メニュー）を押し、◎で「**フレーム設定**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「セクシー」を選択し、✎（確認）を押す

▶フレームが表示されます。

● (＊)、(＃)や◎で他のフレームに切り替え表示します。

4 ●を押す

▶撮影画面にフレームが設定されます。

- 旅モード（☞8-8ページ）、日付スタンプ（☞下記）を設定している場合は、フレームの設定はできません。
- フレーム設定は、撮影サイズが11行：待受1、W120×H160以外では設定できません。

フレーム設定は、カメラモード切り替え時または終了時「**フレームなし**」に戻ります。

日付スタンプを設定する

写メールモードでは、撮影画像に日付スタンプを入れることができます。スタンプの文字の種類を8種類より選択することができます。日付スタンプ設定をご利用になるには、あらかじめ時計設定（☞2-3ページ）の操作を行ってください。

お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

例 「**水色文字黒フチ**」に設定する場合

1 次の操作で「日付スタンプ設定」を呼び出す

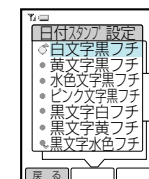
① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する

② Menu（メニュー）を押し、◎で「**日付スタンプ設定**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「ON」を選択し、●を押す

4 ◎で「水色文字黒フチ」を選択し、●を押す

▶撮影画面の右下に日付が表示されます。

- 旅モード（☞8-8ページ）、フレーム（☞8-12ページ）を設定している場合は、日付スタンプの設定はできません。
- 日付スタンプ設定は、撮影サイズが11行：待受1、W120×H160以外では設定できません。

日付スタンプ設定は、カメラモード切り替え時または終了時「**OFF**」に戻ります。

画像の色調を変更する

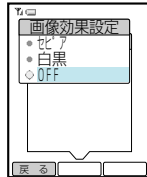
撮影する画像の色調を以下の項目から選択することができます。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

項　目	内　容
セピア	古い写真のように表現します。
白黒	白黒写真のように表現します。
OFF	ノーマルな状態です。

例　写メールモードの「**画像効果設定**」を「**セピア**」に設定する場合

1 次の操作で「画像効果設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押し、で「**画像効果設定**」を選択する

2 ●を押す

3 で「セピア」を選択し、●を押す

▶画像効果が設定されます。

画像効果設定は、カメラモード切り替え時または終了時「**OFF**」に戻ります。

フラッシュを設定する

撮影時に内蔵のモバイルフラッシュを使用するかどうかを設定します。
お買い上げ時は「**常時OFF**」に設定されています。

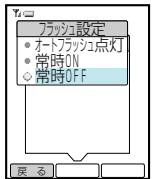
項　目	内　容
オートフラッシュ点灯（※）	自動的にON／OFF
常時ON	カメラ起動からシャッターを押すまでON
常時OFF	カメラ起動から終了までOFF

※シャッターを押す際に、撮影場所の明るさを判断し、暗い場合はフラッシュを点灯します。

例　「**オートフラッシュ点灯**」に設定する場合

1 次の操作で「フラッシュ設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押し、で「**フラッシュ設定**」を選択する

2 ●を押す

3 で「オートフラッシュ点灯」を選択し、●を押す

▶フラッシュが設定されます。
- 画面上段に「」のアイコンが表示されます。

モバイルフラッシュの発光部を、人の目に近づけて発光させないでください。視力障害の原因となります。また、発光方向を確認してからシャッターを押してください。

- 電池残量が残りわずかになると、警告画面を表示し、モバイルフラッシュを自動的にOFFします。
- フラッシュ設定は、カメラモード切り替え時または終了時「**常時OFF**」に戻ります。

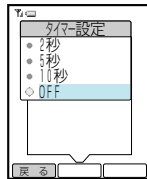
タイマーを設定する

セルフタイマーを設定すると、設定時間経過後に撮影をします。手ぶれを防いだり、ご自分が入って撮影するときに便利です（バーチャルウィッグモードのフレーム撮影時、バーチャルトリップモードを除く）。
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

例 「**5秒**」に設定する場合

1 次の操作で「タイマー設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押し、◎で「**タイマー設定**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「5秒」を選択し、●を押す

▶タイマーが設定されます。
● 画面上段に以下のアイコンが表示されます。
・ ：2秒
・ ：5秒
・ ：10秒

● タイマー設定中にシャッターを押すと、充電ランプが赤く点滅し、設定時間経過後に撮影します。
● タイマー動作中に（戻る）やClearを押すと撮影を中止します。
● タイマー設定は、カメラモード切り替え時または終了時「OFF」に戻ります。

撮影サイズを設定する

写メールモードでは、撮影する画像のサイズを以下から選択することができます。
お買い上げ時は「**11行：待受1**」に設定されています。

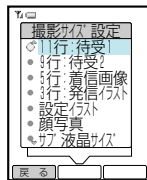
撮影サイズ（横×縦）	11行：待受1（144×176ドット）	9行：待受2（144×144ドット）	5行：着信画像（144×80ドット）	3行：発信イラスト（144×48ドット）
ディスプレイ				
サブディスプレイ				
設定イラスト（120×32ドット）	顔写真（64×64ドット）	サブ液晶サイズ（80×60ドット）	W240×H320	W120×H160

・待受1に設定しても、ディスプレイでは9行で表示されます。

例 「**3行：発信イラスト**（横144×縦48ドット）」に設定する場合

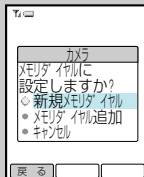
1 次の操作で「撮影サイズ設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押し、◎で「**撮影サイズ設定**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「3行：発信イラスト」を選択し、●を押す

▶撮影サイズが設定されます。

旅モード（☞8-8ページ）に設定している場合は、11行：待受1以外設定できません。

- 撮影サイズ設定は、カメラモード切り替え時または終了時「**11行：待受1**」に戻ります。
- 撮影後のサイズ変更については8-29ページを参照してください。
- 撮影サイズを「**顔写真**」に設定し、撮影を行ったあと画像を登録すると右の画面が表示されます。メモリダイヤルに登録する場合は、「**新規メモリダイヤル**」または「**メモリダイヤル追加**」を選択し、●を押します。以降の登録操作は、4-3ページまたは4-29ページを参照してください。

画質を調整する

撮影した画像を保存するときの画質を設定することができます（保存形式はJPEG形式です）。高画質であるほど圧縮率が低く、ファイルサイズは大きくなります。
お買い上げ時は「**ノーマル**」に設定されています。

ファイン（Fine） ←── **ノーマル（Nor）** ──→ **エコノミー（Eco）**

高画質　ファイルサイズ：大　　　低画質　ファイルサイズ：小

・（　）内のアイコンは、撮影画面の上段に表示されます。

例 「**ファイン**」に設定する場合

1 次の操作で「JPEG設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する

② Menu（メニュー）を押し、◎で「**JPEG設定**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「ファイン」を選択し、●を押す

▶画質が設定されます。

JPEG設定は、撮影サイズがサブ液晶サイズの場合は設定できません。「**ノーマル**」固定となります。

画質の設定は、カメラモード切り替え時または終了時「**ノーマル**」に戻ります。

シャッター音を設定する

撮影時のシャッター音を以下の4種類から選択することができます。
・**カシャ！／電子音／はいチーズカシャ！／いちたすいちはにカシャ！**
お買い上げ時は「**カシャ！**」に設定されています。

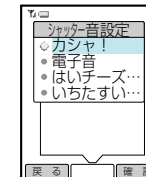
例 「**はいチーズカシャ！**」に設定する場合

1 次の操作で「シャッター音設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する

② Menu（メニュー）を押し、◎で「**シャッター音設定**」を選択する

2 ●を押す

- ✉（確認）を押すと、カーソル上のシャッター音が確認できます。

3 ◎で「はいチーズカシャ！」を選択し、●を押す

▶シャッター音が設定されます。

連写撮影時（☞8-9ページ）、シャッター音は設定できません。

マナーモードを設定していてもシャッター音は鳴ります。

自動登録を設定する

撮影した画像を登録操作することなく、自動的にデータフォルダへ登録することができます（バーチャルトリップモードを除く）。
お買い上げ時は「**OFF**」に設定されています。

例 写メールモードの「**自動登録設定**」を「**ON**」に設定する場合

1 次の操作で「自動登録設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押し、◎で「**自動登録設定**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「ON」を選択し、●を押す

▶自動登録が設定されます。

自動登録を「ON」に設定した場合の画像の登録先は、保存先の設定（☞下記）に従います。

保存先を設定する

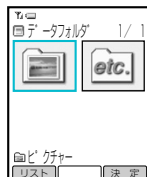
撮影した画像を登録するフォルダを設定することができます。
お買い上げ時は「**ピクチャー**」フォルダに設定されています。

例 写メールモードの「**保存先設定**」を「**etc**」に設定する場合

1 次の操作で「保存先設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押し、◎で「**保存先設定**」を選択する

2 ●を押す

● データフォルダには登録可能なフォルダのみが表示されます。

3 ◎で「etc」を選択し、（決定）を押す

▶保存先が設定されます。

補足
保存先設定は、カメラモード終了時「**ピクチャー**」フォルダに戻ります。

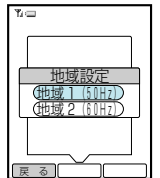
周波数を設定する

周波数を設定すると、蛍光灯の明かりなどカメラを使用する場所の電源周波数の違いによって撮影画面に出る縦縞を軽減することができます。
お買い上げ時は「**地域１（50Hz）**」に設定されています。

例 写メールモードの「**地域設定**」を「**地域2（60Hz）**」に設定する場合

1 次の操作で「地域設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押し、◎で「**地域設定**」を選択する

2 ●を押す

3 ◎で「地域2（60Hz）」を選択し、●を押す

▶周波数が設定されます。

フラッシュ設定時や、薄暗いところや極端に明るいところでの撮影、および被写体の色合いなどによっては、ノイズが完全に消えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

● 地域設定を変更した場合、他の機能で利用するカメラモードの地域設定も変更されます。
● 地域設定は、カメラモード切り替え時または終了時も設定を維持します。

連写中の割込みを設定する

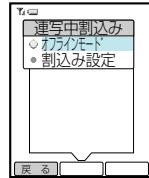
連写モードで撮影中に電話、メール、ウェブの着信を禁止すること（オフラインモード）やメール、ウェブ着信の割込み方法を設定することができます。
お買い上げ時はオフラインモードが「**OFF**」に設定されています。

例 「**オフラインモード**」を「**ON**」に設定する場合

1 次の操作で「連写中割込み」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示し、（連写）を押す
② で連写スピードを選択し、●を押す
③ Menu（メニュー）を押し、で「**連写中割込み**」を選択する

2 ●を押す

● 「**割込み設定**」についてはVodafone live!編を参照してください。

3 で「オフラインモード」を選択し、●を2回押す

4 で「ON」を選択し、●を押す

▶オフラインモードが設定されます。

● オフラインモードの設定は、カメラモード終了時「**OFF**」に戻ります。
● 設定を変更しても、F24「オフラインモード」（☞6-5ページ）の設定は変更されません。
● 連写モードで撮影中の割込み設定を変更した場合、割込み設定（☞Vodafone live!編）の「**カメラ連写中**」の設定も変更されます。

警告表示を設定する

データフォルダに保存可能な容量が残り少なくなった場合に、ディスプレイにメッセージを表示させるかどうかを設定します。
お買い上げ時は「**ON**」に設定されています。

画面表示	データフォルダの残り容量の目安
データフォルダが残り少しです	容量が残り少なくなったとき
データフォルダが残りわずかです	容量が残りわずかになったとき
データフォルダが一杯です	容量がなくなったとき

・サブディスプレイには、アイコンのみが表示されます。

例 写メールモードの「**警告表示設定**」を「**OFF**」に設定する場合

1 次の操作で「警告表示設定」を呼び出す

① 撮影画面（☞8-5ページ）を表示する
② Menu（メニュー）を押し、で「**警告表示設定**」を選択する

2 ●を押す

3 で「OFF」を選択し、●を押す

▶警告表示が「**OFF**」に設定されます。

8 カメラ機能

らくがき機能を利用する

撮影した画像にスタンプやテキスト、フレームなどを貼り付けることができます（デジタルカメラモードを除く）。

スタンプを貼り付ける

スタンプは以下の項目から選択することができます。

- **スタンプ大**：LOVE／BEAUTIFUL／いえ〜い／なかよし／フキダシ／もこもこフキダシ／キラキラ枠／くまぐり一枠／夜露死苦／ハエ
- **スタンプ中**：へぇ〜／キラキラ／キラキラ（カラフル）／バラ／シャボン玉／蝶／小花／電球／うんち／矢
- **スタンプ小**：手描きハート／キラキラハート／キスマーク／瞳／くるくる／怒り／モザイク／しずく／ばんそうこう／肉球
- **スタンプ**※

※V302T専用サイト（☞Vodafone live!編）からダウンロードしたスタンプや自作スタンプを選択できます。

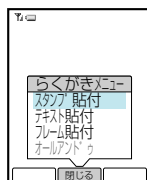
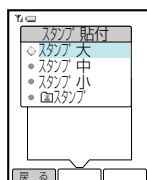
例 「**キラキラハート**」を貼り付ける場合

1 **静止画を撮影する**

- ここまでの操作については8-4ページの操作*1*〜*4*を参照してください。

2 Menu（らくがき）を押す

▶らくがきメニューが表示されます。

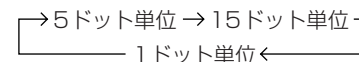
- 「**テキスト貼付**」については8-35ページを、「**フレーム貼付**」については8-31ページを参照してください。「**オールアンドゥ**」は今まで貼り付けたスタンプ、テキスト、フレームをすべて消去します。

3 で「**スタンプ貼付**」を選択し、●を押す

4 で「**スタンプ小**」を選択し、●を押す

5 で「**キラキラハート**」を選択し、●を押す

▶画面中央にスタンプが表示されます。

6 でスタンプを貼り付ける位置を指定し、●を押す

▶スタンプが貼り付けられます。

- ○を押すたびにスタンプの移動単位は、次のように切り替わります。

- 続けてスタンプを貼り付ける場合は、この操作を繰り返してください。
- Menu（メニュー）を押して貼り付けたスタンプの消去（**直前アンドゥ**／**オールアンドゥ**）の操作を行うことができます。
- Menu（メニュー）を押してスタンプを変更することができます。

7 （決定）を押す

8 ○（登録）を押す

▶データフォルダのピクチャーフォルダに登録されます。

- らくがきは、撮影サイズがW240×H320の場合は利用できません。
- らくがきのフレーム貼付は、撮影サイズが11行：待受1、W120×H160以外では貼付できません。

8 カメラ機能

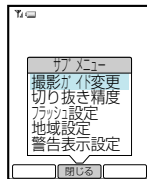
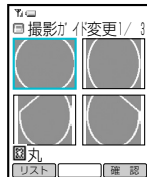
撮影ガイドを変更する

特撮モードでは、切り抜き用の枠のサイズや形を変更することができます。
撮影ガイドは以下の項目から選択することができます。
お買い上げ時は「**丸**」に設定されています。

・**丸／楕円／顔（右分け）／顔（左分け）／ハート／全身／2ショット／バストショット／ファイティングポーズ／しゃがむ／ガイドフレーム※**

※V302T専用サイト（☞Vodafone live!編）からダウンロードした撮影ガイドを選択できます。

例 バーチャルウィッグモードの撮影ガイドを「**全身**」に変更する場合

1 **バーチャルウィッグ撮影画面（☞8-6ページ）より、Menu（メニュー）を押す**

2 **で「撮影ガイド変更」を選択し、●を押す**

3 **で「全身」を選択し、●を押す**

▶撮影ガイドが表示されます。

● ＊、＃で撮影ガイドのサイズ変更ができます。

撮影ガイドは、カメラモード終了時「**丸**」に戻ります。

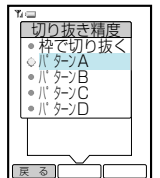
切り抜きの精度を調整する

特撮モードでは、撮影ガイドの形に合わせた輪郭抽出（切り抜き）を行うことができます。被写体により、切り抜き範囲が変わります。パターンA～Dのいずれかに変更して切り抜きを行います。
切り抜き精度は以下の項目から選択することができます。
お買い上げ時は「**パターンA**」に設定されています。

・**枠で切り抜く／パターンA～D**

例 バーチャルウィッグモードの切り抜き精度を「**枠で切り抜く**」に設定する場合

1 **バーチャルウィッグ撮影画面（☞8-6ページ）より、Menu（メニュー）を押す**

2 **で「切り抜き精度」を選択し、●を押す**

3 **で「枠で切り抜く」を選択し、●を押す**

▶切り抜き精度が設定されます。

設定したパターンにより、画像処理時間が長くなります。

● 「**枠で切り抜く**」を選択した場合は、撮影ガイドの形で切り抜きます。
● 切り抜き精度は、カメラモード終了時「**パターンA**」に戻ります。